

# Rotary club Rotary

## YACHIYO 週報

第2450回  
2017年10月13日



八千代ロータリークラブ  
CLUB NO.15070



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ  
Rotary : Making A Difference  
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ  
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

### The Four-Way Test

#### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

### 今回例会行事

テーマ：月見の会（新入会員歓迎会）

卓話者：

担当：親睦活動委員会・SAA

10月20日 2451回 例会行事

テーマ：ガバナー公式訪問

卓話者：

担当：会長・幹事



## ◆◆◆◆ 2449回例会 ◆◆◆◆

2017/10/ 6

司会 飯田 明彦

「君が代」「奉仕の理想」 斉唱

### お客様

国際ロータリー第2790地区 2017～18年度  
第11分区ガバナー補佐 杉山 芳夫様  
習志野ロータリークラブ 2017～18年度  
幹事 岩野 英穂様  
交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君

## ◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



先週は、八千代ロータリークラブ創立50周年記念行事の打上げ式を全員参加で実施し、大多数の会員の皆さんが参加を頂き有難うございました。これをもちまして、50周年につきましては一応のけじめがつけましたので、これからの25年50年の先を見据えたロータリー活動の礎となるような方針で臨んでいきたいと思っておりますので、よろしくご協力の程お願い申し上げます。

本日は八千代市の社会福祉協議会による恒例のチャリティーゴルフ大会とバッティングしておりますので、当クラブとして、あるいは、各業界として多くの会員の方が参加していると思います。私も協賛クラブの代表として表彰式に参加することになっておりますので、行ってまいります。

さて、本日は『思い出は差押えできない』と題してお話したいと思います。バブル経済がはじけて数年後、不動産の仕入れが厳しくなってきた時、私は背に腹は代えられぬと裁判所による不動産競売に5・6年ほどかかわった経験があります。

落札した入居者のいない住宅、所謂、夜逃げ状態の室内を見て何時も思うことは、「なぜ人は思い出の写真を遺棄して行くのだろうか」と言うことでした。何冊もあるアルバムから見えてくる、その人、その家族、の人生模様を複雑な想いで眺めていると、経営者とし

て「明日はわが身」と身につまされる思いをしたものです。写真の顔はどれも笑顔で、まさか今の境遇を予想すらしなかったに違いない日々の屈託のない自信に満ちた光景がありました。経営者として社会的地位を築き上げ、懸命に頑張っていた当時の姿がアルバムの中に溢れておりました。

非情にも残置された家具や食器などが在りし日の生活の匂いを失わせつつある。どうゆう事情か知らないが、経営者として刀折れ矢尽きた挙句の現実がそこにありました。人生には、どんな努力をしても報われないことがある。たとえ、一旦は成功したとしても外的要因であつたという間に立ち行かなくなることがある。例えば、取引先が倒産することによる連鎖倒産や、連帯保証人を引き受けたが故の経済的な負担のあおりで、思いもしない国際金融不安の影響による銀行融資の締め付けなどなど、自分の努力の範囲外でその責めを取らされることがあります。事業をやると言うことは、100%倒産の可能性があると言う事を肝に銘じなければならぬと云うことなのかもしれません。

親の財産を引き継いだから大丈夫だと思っていたなら、太平楽な野郎と云われても仕方ないのではないかな。地方都市の資産家と云っても世間的に見れば大したことは無いのではないのでしょうか。

ところがある時、遺棄されたアルバムにある1枚1枚の写真から、『どうだ、たとえ不動産を差押え競売に付しても、自分たちの思い出までは差押えできないだろう。思い出は担保に取れやしない。俺の人生の生き様までも勝手にはさせないぞ。ざまあ見ろ』と叫んでいるように感じたのは、私ひとりの穿った見方だったのだろうか。それとも私の感情の移入し過ぎだったのだろうか。

この時私は心の底でこう思ったのです。「そうだ、人間出来る時に出来る事をしておかなければ、この人たちだって結果は敗れたかもしれないが、一度は自分の思いを成し遂げたんじゃないか」って。そんな思いに駆られて、私は出来るだけ見知らぬ国々を旅行することにしています。この写真の中の見知らぬ人々は、保証債務だろうが何だろうが、債権者と雖も（いえども）思い出までは差押え出来ないだろうと笑い飛ばしているのではないかと勝手に解釈しております。念のために申し上げますが、これ決して「遊びの言訳」ではありません。

「Win now , Pay later」

(今勝て、支払いは後だ)

ディック・フランシス (作家)

※「Win now」は事に当たった今、何を真つ先に為すべきか、今、一番大事なのは何なのか、を意味し、「Pay later」は、ごちゃごちゃ文句や嘆きや不平をいうのは後回し、つまり「Win now , Pay later」はまさに為すべきことを為せ、ということになる。

「人生に後悔がなければ、それがイコールいい人生

だというものではない」

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



理事会報告

- ・12月10日開催ニューリバーロードレースへの協賛はスタート時のオブジェ等と致します。
- ・クールビズは9月末で終了しました。
- ・地区から次期地区委員会委員長並びに地区委員推薦のお願いがきております。推薦、立候補等ありましたら会長幹事までお申し出ください。

他クラブ 10月例会日変更のお知らせ

- ・習志野中央RC 26日夜間移動例会（志福楼 18:30～）
- ・二輪の会 ツーリングのご案内が届いております。11月3日大栄パーキングエリア集合。目的地は銚子方面との事ですので、参加希望の方はお声掛け下さい。
- ・10月20日はガバナー公式訪問です。合同例会41名、協議会38名の出席を予定しております。ウイシュトンホテルユーカリが会場となりますのでお間違えの無いようご注意ください。鈴木利雄委員長、中島仁委員長、中島貞好委員長、風間直前会長に協議会での発表をお願いします。
- ・11月11日（土）移動例会（ウイシュトンホテルユーカリ）12:30点鐘 例会と情報研究会について回覧しますので出欠の○印をご記入下さい。  
(11月10日の例会はありませんのでご注意ください)

◆◆◆◆◆ お客様ご挨拶 ◆◆◆◆◆

国際ロータリー第2790地区 2017～18年度  
第11分区ガバナー補佐 杉山 芳夫様

ガバナー補佐の杉山です。所属は習志野RCです。八千代RCに来るといつも心地よい気持ちになります。みなさんともお会いする機会が多く、懇親を深め



ており、気持ちが楽になります。前回来ました時も、今回も橋本会長の人生訓を交えた大変素晴らしいお話をお聞きできました。自分も気を抜かず、前向きな仕事をしていないとロータリーを続ける事が出来ない様に思っております。

ガバナー補佐、会長などを経験する事や、ロータリーでの経験により方向性が定まる場所になるのではないかと思っております。そのような例会の重要性を痛感しました。

本日は、ガバナー公式訪問の前にみなさんにご挨拶をたくお邪魔しました。既に習志野中央RC、佐倉中央RC、四街道RC・佐倉RCの合同例会に参加してきましたので、ご参考までにお話いたします。

四街道RC・佐倉RCの合同例会では、最初に懇談会で各クラブごとに40分ずつ担当しました。参加者は現会長幹事、次期会長幹事、ガバナーと幹事です。対面形式で質疑応答などを行いました。

次に食事をしながらの例会で、ガバナーからの挨拶とみなさんの発表がありました。ガバナーからは堅苦しくなく、経済やロータリーの事をかみ砕いてお話頂きました。

みなさんも、ガバナーを目の前にしてお話する事も少ないかと思っております。是非2790地区の問題、個人で思っている事、会として思っている事を直接お聞きになって頂きたいと思っております。

今までにない事は、前会長との対話です。継続・継承するべきことがないかどうかをお話させて頂いています。ガバナー事務所を同じ場所にしたのも、経費の削減だけでなくスタッフが業務を継承する事ができるというメリットがあるためです。

来年は佐倉中央からの橋岡ガバナーで、飯生会員がガバナー補佐となります。11分区の皆さんも是非次期年度に参画して頂きたいと思っております。

10月20日のガバナー訪問、11月11日の情報研究会ともに多くの会員の参加をお願い致します。



地区RLI実行委員会  
委員委嘱状伝達 飯生会員

場所：中山カントリークラブ

出席委員会 委員長 江口 茂勇  
本日の出席率：出席対象者46名 出席者42名  
出席率91.3%



◆◆◆◆◆ お 祝 い ◆◆◆◆◆

結婚記念日：風間 茂会員 佐久間 勇治会員 江頭  
泰利会員 安江 啓会員  
夫人誕生日：谷田貝 恭子様（谷田貝 彰会員）

◆◆◆◆◆ 例 会 行 事 ◆◆◆◆◆

米山記念奨学委員会 委員長 古川 洋  
杉山会員は一生懸命勉強して頂いて、私よりもはるかに知識を持たれています。ご清聴の程、どうぞよろしくお願い致します。

交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君



テーマ：「米山」と私

卓話者：杉山 智基会員



皆さんこんにちは。日本に来て1か月が経ちました。この様な素晴らしい機会を下された八千代RCに感謝しています。色々な事が解ってくる様になりましたが、いまだに2つのわからない事があります。

1つめは、パスタをケチャップで食べる事です。私のおばあちゃんに写真を見せたら、具合が悪くなってしまいました。

2つめは、日本のピZZアをおばあちゃんに見せたらまた具合が悪くなってしまいました。ファーストフードでピZZアを食べるより、ラーメンや天ぷらを食べる方がずっといいです。

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

親睦活動委員会 委員長 鈴木 利雄

10月13日は夜間例会で月見の会（新入会員歓迎会）です。

18：30 点鐘、さわ田茶屋

バス 18：10 八千代中央駅出発

直接来る方は18：20までにお越し下さい。

第20回 7クラブ親善ゴルフ会開催

日時：平成29年12月13日（水） 7：45集合

本日、貴重な卓話の機会を頂きました米山記念奨学委員会の古川委員長に心から感謝申し上げます。私は八千代ロータリーに入会させて頂き今年で18年目になります。米山奨学会委員会に配属経験が無いため、古川委員長よりお借りした資料を以下にまとめてみましたのでご覧下さい。また、紙面の都合上、米山学友の活躍や奨学金プログラムについては次の機会にいたします。ご指摘やご意見を頂ければ幸いです。

皆さまご承知の通り、私の父がロータリーの会員でございました。父が20年前に他界した時にはロータリーの皆さんには大変お世話になりました。葬儀の後、飯生会員から例会に顔を出すようにとお声をかけて頂きご挨拶に行きましたら、その日は入会式になっており大変びっくり致しました。沢山の先輩に可愛がって頂きました。

4年ほど前に選挙に出た際には浅野会長に大変ご迷惑をおかけしてしまいました。会長就任の少し前の一番忙しいときに、幹事を君塚会員にお願いする事となり、大変申し訳なく思っております。浅野会員には頭

があがりません。その年は習志野RCの50周年であり、我がクラブも間もなく50周年を迎えるにあたり習志野RCの鈴木幹事から資料をお借りして参考にさせていただきました。親クラブの習志野RCには大変助けられており感謝しております。

私が入会したのは平成11年、故朝戸健志会長年度でございました。何もわからず入会し18年経った今でもよくわからない事がありますが、諸先輩方に導いて頂いて、人生の中で難しい事に直面した時にご助言を頂き、なんとか退会せずに今日まで辿り着いたというのが本当のところ。これまで色々な事があり、RCをやめようと思った事が何度もありました。宮野会員もそういう時があった時、先輩会員にロータリーを辞めるようでは会社がつぶれてしまうぞ、と言われたと話されていました。確かにそうだなと思いました。レストランを経営しておりますが、父が元気な頃は景気も良く何もせずとも良かったのですが、バブルがはじけた後は、売り上げが6割くらいまで落ちた事もありました。それでも何とかやりくりをして回復して参りました。ロータリーを続けてこられたのも皆様の叱咤激励があつての事と思っております。

ロータリー米山記念奨学会では、毎年10月に米山月間として全会員に米山記念奨学会についての理解を深めるために豆辞典等を発行して事業を推進しています。

#### 1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とは

日本に在留している外国留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援をする民間の奨学団体です。

- ・日本の全ロータリー地区が共同でつくり運営する奨学財団です。
- ・奨学金の支給対象は、日本の大学・大学院で学ぶ外国留学生です。

#### 2. 米山記念奨学会のあゆみ

- ・60年の歴史を持つ日本のロータリー独自の国際奨学事業です。

1952年、日本で最初に設立された東京ロータリークラブが米山梅吉氏の功績を記念して始めた国際奨学事業が、国内の全ロータリー地区の合同事業に発展したものです。

戦後復興の道を歩み始めた当時の日本にとって二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、世界の国々との人物交流を深める必要性を多くの人が感じていた時代背景により生まれた事業です。今年財団設立50周年を迎えます。

#### 3. 米山記念奨学事業の特長

“民間外交として世界に平和の種子を撒く”

留学生への支援は、未来に向かって平和の架け橋をかける、尊い奉仕活動です。事業の神髄は、世話クラブ・カウンセラー制度です。留学生の一人一人に、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーがついて、奨学生との交流を深め、彼らの日

本での生活が心豊かになるように配慮します。この事業は、交流を目的としたプログラムと言えます。それを実現するのが「世話クラブ・カウンセラー制度」です。

- ・民間最大の国際奨学事業です。年間の採用数は700人以上。外国人留学生に奨学金を支給する民間奨学団体は多数ありますが、多くの奨学団体の採用数は数十名規模です。

国際ロータリーの認める多地区合同活動として、ロータリー章典に定めるすべての手続きを完了しています。

#### 4. 寄付金と財政の状況

頂いた寄付は奨学事業のために使われます。

2015年度決算の全体像（金額は百万円未満切り捨て）

##### 収入の部

寄付金収入	15億7,700万円
利子収入	7,000万円
合計	16億4,700万円

##### 支出の部

奨学事業費	12億5,700万円
（奨学金 10億5,500万円、奨学金以外の事業費 2億100万円）	

2015年度末の資産合計は、85億4,400万円。基本財産が50億円、特別積立資産が25億円、算定積立資産6億円、流動資産他が4億円。

- ・きわめて高い公益性
- ・個人平均寄付額、特別寄付者割合とも増加  
個人平均寄付額は17,779円。特別寄付の割合は43.2%に増加。
- ・寄付金収入の増加に伴い、採用人数を増やしています。

#### 5. 米山記念奨学会への寄付について

「普通寄付金」と「特別寄付金」の2種類があります。

「普通寄付金」は、半年に一度各クラブで決まった一人分の金額を会員数分ご送金頂く寄付です。

「特別寄付金」は、任意でいただくご寄付で、個人寄付・法人寄付・クラブ寄付の3種類があります。累計額に応じた表彰制度があり、寄付金額は自由です。

特別寄付には表彰制度があり、累計10万円で第1回米山功労者となります。累計20万円から90万円まで、第2～9回米山功労者マルチプルとなります。累計100万円で、第10回米山功労者メジャードナーとなります。

- ・すべての寄付金に税制優遇が受けられます。

ロータリー米山記念奨学会は内閣府より、「公益財団法人」の認定を受けていることにより、所得税、法人税の税制優遇が受けられます。また、相続税も非課税となります。

◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥25,000) ◆◆◆◆

風間 茂：結婚記念のお祝いありがとうございました。42年目になりました。

安江 啓：いつも忘れてしまう結婚記念日お祝いをありがとうございます。

佐久間勇治：結婚記念日すっかり忘れていました。38年間耐えました。

谷田貝 彰：本日も欠席で申し分けありません。

中島 仁：50周年の打ち上げ会ご苦勞様でした。杉山会員卓話楽しみです。

江頭 泰利：卓話楽しみにしています。

及川 昭男：杉山さん卓話楽しみにしています。

市原 正男：杉山会員、卓話たのしみです。又、2週休みで、申しわけありません。

君塚 欣哉：先週のお疲れ様会大勢の参加ありがとうございました。元事務局高橋さんからもお礼の電話があり皆さんによろしくとのことです。

杉山 智基：杉山芳夫様、岩野英穂様、フェルディナンド君、ようこそ八千代RCへ！本日、卓話をさせていただきます。

風間 茂：杉山ガバナー補佐、岩野幹事ようこそ八千代クラブへ。

上代 修二：杉山会員卓話楽しみにしています。

山崎 克巳：前回欠席しました。

永田 勝久：杉山さん卓話楽しみです。

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥26,000) ◆◆◆◆

朝戸 健夫：昭和62年10月2日セントマーガレット病院が開院し、おかげ様で30周年を迎えました。感謝!!

江頭 泰利：47回目の結婚記念日です。今後ともよろしく願います。

谷田貝 彰：妻の誕生日きれいなお花ありがとうございます。

三井 啓久：杉山ガバナー補佐、岩野幹事ようこそ八千代ロータリークラブへ。杉山会員卓話よろしく願います。

橋本 幹雄：杉山さん、元気な卓話をお願いします。

栗原 稔：10月2日幕張（ニューオータニ）より自宅迄送っていただいて誠にありがとう三井幹事様。

浅野 正敏：杉山ガバナー補佐大変御苦勞様です。

稲山 雅治：杉山さん卓話楽しみにしております。杉山様、岩野様ようこそ八千代ロータリークラブへ。フェルディナンド君も来てもう1ヶ月。早いですね。

浅野 正敏：ロサンゼルス杉山社長卓話楽しみにしています。頑張ってください。

寺沢 一三：杉山さん卓話たのしみにしています。

安江 啓：杉山会員卓話楽しみにしています。先週の例会欠席しました。

大中 宏道：杉山会員卓話お願いします。

鈴木 利雄：杉山会員卓話楽しみです。

菊川 秀明：杉山さんの卓話を楽しみにしております。

江口 茂勇：杉山さん卓話楽しみにしています。

◆2017年10月のロータリーレート=112円

近隣クラブ例会日

例会場

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。

	会員総数	出席対象者	出席	%
10/6	51	46	42	91

■出席委員長 江口 茂勇

携帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085  
FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

里の秋

作詞 斎藤信夫 / 作曲 海沼 実

静かな 静かな 里の秋  
お背戸に木の実の 落ちる夜は  
ああ母さんと ただ二人  
栗の実煮てます いろりばた

※太平洋戦争勃発の昭和16年12月に出征兵士の心情を思い、泣きながら書かれた詩。  
NHKラジオで川田正子さんが歌い、その後「復員便り」のテーマ曲になりました。

■クラブ会報委員会

委員長:大中 宏道 副委員長:安宅 照男

TEL:047-459-5806